

# 水だより

高松



高松市上下水道工事業協同組合

〒760-0018 高松市天神前5番30号  
TEL(087)831-5633(代) FAX(087)861-9921

第9号

発行2005年8月



早明浦ダムの貯水率  
平年約80%

'94年  
以来の  
渇水です

8月13日の貯水率 ?%

# 我が組合に思う



高松市上下水道工事業協同組合  
副理事長 高尾 保

暑気日ごとに加わり、涼風を求めたくなる今日この頃でございます。組合員各位には益々清祥のこととお慶び申し上げます。又、日頃は組合運営に関しまして、皆様方には大所高所から格別のご支援ご協力を頂いており、誠に有難く厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は一部設備投資や個人消費の底堅さにより、回復基調に転じ、今や「踊り場脱却しつつある状況」と日銀短観で報じられておりますが、我が建設関連業界の経営環境は、国・地方の財政の悪化に伴い、各行政共に抜本的な見直しをされ、それに追従して公共投資の縮減、加えて民間工事の大幅受注減少が起因し、市

況は過去に経験した事のない、誠に厳しく生き残りをかけた真に正念場に立たされた状況であります。

しかし乍ら、我々経営者は「全知全能を絞り」自助努力の於いて、難局に立ち向かい、これを乗り越え、お互いが道を切り拓いて行かなければならない事はご承知の通りであります。一人の力・能力には自ずと限界がある訳です。

昔の諺に「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」とあります通り、事を成し遂げるには、お互いの一致協力した「人の和」が何よりも肝要でございます。

市況厳しい状況ではございますが「和と協調」を理念にかかげ、お互いが一致団結してスクラムを組んだ強固たる組合を目指し、この機をチャンスにとらえ、組合員全員が勝ち組みに残り、更なる発展をされる様常に願っております。

私自身、才学非才の微力でございますが「全知全能を傾注し、人の和（組合員相互の和）を重んじ」多勢のご協力を頂き乍ら、理事長中心に高松市上下水道工事業協同組合の発展の為、粉骨砕身邁進努力して行く所存でございます。

今後共、組合顧問並びに理事役員、そして組合員の方々の厚きご支援ご鞭撻を賜ります様、切にお願い申し上げます。どうぞ、よろしくお願い致します。

# 家でも取水制限を

水事情が厳しさを増す中、高松市内の水道工事業者でつくる市上下水道工事業協同組合（中川悟理事長）は水道の蛇口に取り付ける節水コマを市民に無料で配布。節水の徹底を呼び掛けている。

## 節水コマ無料配布

水の出る量を最大50%抑え、無駄な水の利用を抑えられる。一九九四年の大渇水の後、市が市民に導入を推奨し、配布した経緯もあるが、今回の渇水の再来で同組合が住宅新築などで



## 高松市上下水道工事業協

の節水コマの無料配布は、同組合事務局（高松市天神前五の）に申し出てお取り出し。市が（三〇）で行っており、取付方法は説明書に添付されている。問い合わせは同組合（〇八七）（九九一）（五〇三三）。

無料配布は、同組合事務局（高松市天神前五の）に申し出てお取り出し。市が（三〇）で行っており、取付方法は説明書に添付されている。問い合わせは同組合（〇八七）（九九一）（五〇三三）。

節水コマの無料配布を知らせる看板  
＝高松市天神前、市上下水道工事業協同組合

四国新聞 2005年7月9日(土)

# 命の水



理事 長尾 正勝  
株式会社 長尾設備

暑い日が毎日続きますが、皆様にはお変わりないでしょうか。水の使用量も鰻のぼりです。

蛇口を回すと出る水に、何の抵抗もなく当り前に使っている水。水は、生活に1日たりとも欠く事の出来ないものであり、草木を潤し、産業を支え、町に活力を甦らせる大切な水。また、人間の体は80%の水からなっているとされる人もいて、本当に命の水です。

自然からの恵みの水を得ているとはいえず、近年、温暖化・環境破壊が早いスピードで進んでいることが叫ばれて、容易に恵みの水を得ることが難しくなりつつあり、さらに、水質の汚染を危惧し健康ブームが高まり、自動販売機等で手軽に飲料水を求める人々も多くなり、水に携わる職種を営む者として、水に対する問題点を考え、さらに水道に関する知識を広く得て、市民の水に係わることについて答えていかなければと、認識を深く強める所です。

自然からの水の恩恵を受けているとはいえず、瀬戸内地域では、古来より必要な時期に必要な水が保証されていない今日では、家庭・職場での節水の意識を常に持っていたり、また、業者として大切な水を一滴も漏らさないとの強い決意のもと、敏速な対応で、修繕当番の充実を図り、安全な水、きれいな水、おいしい水の供給を願うものです。

# 青年部

# パソコン講習会

担当理事 高橋知己  
(株) 高橋水道

6月18日(土)・25日(土)に第3回のパソコン講習会が、ポリテクセンター香川で行われました。6月18日は16名、25日は9名が参加しました。

内容は、画像編集ソフト(Photoshop Elements 2.0)で、デジタルカメラ等で撮影したデジタル画像の、暗くて影しか見えない部分を、明るく見える様にしたり、案内状などに、写真や文字を取り込んで、わかりやすい内容にしたりと、今後の業務に生かせる内容だったと思います。



「つれづれなるまゝ独り善がり」

水明会会長 河北 幸子

人生わずか八十年。否、近年では九十年とも謳われつつある。過去、ヨーロッパのライン川のほとりに佇み流れは永劫。しかし一筋の小さな流れが、人間社会の汚濁に染まりながら大河へと生長していく様は、さながら人の生にも似て……。汚れずにはすまない人生なら、やはりライン川の様な大河で終わりたいものである。

数年前のライン下りも、兩岸の高い山上に聳える廃墟の古城の数々、限りなく続くぶどう畑に、光と影の微妙な対照でせまりくる様は、喩え様のない光景で、呆然として幻想的なムードの中に引きずられていった。  
アジサイの花が咲く頃、きまつて梅雨入り。そぼ降る雨にぬれたアジサイは、青、藍、紅、と色彩を増して、ひととき美しく咲き誇る。花言葉では「威張り屋」「無情」「あなたは冷たい」等、雨にけむるアジサイのはかない風情をものがたる。

今日此の頃、とかく天気が気になるもの。テニスにしろゴルフにしろ、屋外スポーツはカラッと晴れた青空の下、思いっきり汗を流すことはとても気持ちのいいものである。だから、ひたすら「太陽を、もっと太陽を。」と願う。やがて、夏の盛りともなれば風鈴の音色も、ひとしお！日本ならではの涼しさの演出なのである。そんな風情に寄せて涼味のあるものを、自然に好みたくなるのも味覚の人情というものだ。

「ブランドー水で割ったらアメリカン」CMでよく歌われて来たが、ブランドーはメーカーごとに品質の表示をしていて、一般的に、最高級品はエクストラで、XO、ナポレオンと続くが、毎日エクストラを水で割らずに生で飲みたいものだ。或る通の主がいわく、遠くて近い水との中“の言葉が生まれそう、水の大切さの認識不足。今年も暑くなって、水不足で右往左往する所もある。自然と人間社会の不調和が、これ以上大きくならない様におりの暮しの中でも心がけたいものである。ちなみに、七月二十九日現在早明浦ダムは貯水率は、36・7%、昨日よりは、1.3ポイント少ない。このまま雨が降らなければ八月十六日頃には、早明浦ダムは底をつくそうである。命の水の大ピンチ！自主断水の実践、今すぐ出来る有効な節水方法、風呂、シャワー、炊事、洗顔、歯磨き、トイレ、洗濯、掃除、散水等。お互いに「水一滴は血の一滴」。水に限られた資源である。渇水期に入る前には、ポスター、新聞紙上、節水コマ、水の再利用、広くアピールしたが一部分の中年令層以上の人はある程度節水意識を持っているが若い世代の人程関心が薄い温水の恐ろしさ、体験した私達如何に水は大切なものか！まじまじと教えられた。

第52回通常総会

5月13日、ロイヤルパークホテル高松において、総会と懇親会が開催しました。



高松市下水道事業部 第52回通常総会  
 一 開会の辞  
 一 理事長挨拶  
 一 議長選出  
 一 議事  
 第52年度 平成25年度事業報告  
 第52年度 平成25年度収支決算承認の件  
 第52年度 平成25年度事業計画承認の件  
 第52年度 平成25年度収支予算承認の件  
 第52年度 平成25年度教育修養費増額承認の件  
 第52年度 平成25年度役員改選の件  
 その他  
 報告事項  
 閉会の辞



健康診断

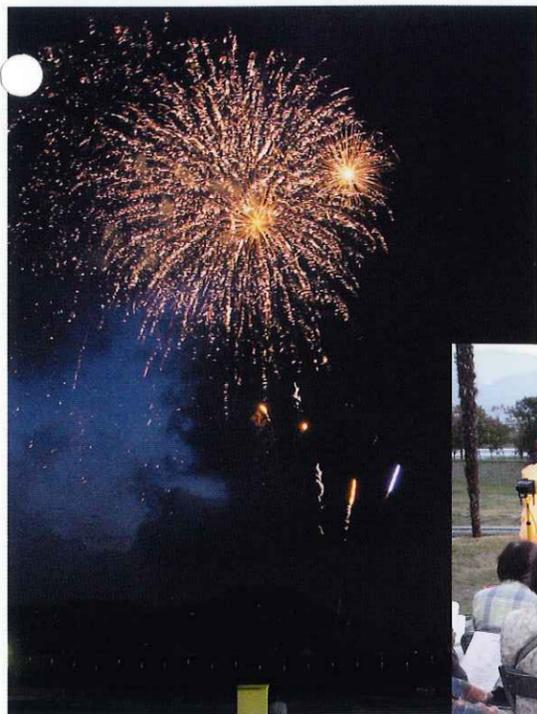
7月6日、高松市瀬戸内漁業センターで健康診断が行われました。



第47回水道週間

第9回「夕暮れコンサート」協賛花火大会

6月4日の夜、水道局御殿場浄水場で行われました。当組合の青年部が設営等に協力し、楽しい一夜になりました。



全管連第45回通常総会

全国大会・懇親会

6月22日、兵庫県神戸市で開かれた総会に、組合より9名が出席し、交流を図りました。



◎協力会員紹介◎

「水は不可欠」



関西水栓株式会社  
西峯 良治

最近、暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

私が今の仕事に務めて、早半年が過ぎました。この半年間、仲間に助けながら手探り状態ながらも、今日まで頑張ってきました。

昨年、地元（四国地方）では台風災害に苦しめられ、今年は渇水で悩まされています。思えば去年の台風災害の時は、地元消防団として、水を相手に悪戦苦闘していました。その時、水に苦しめられている人達を助けながら「人間には、水は必要不可欠なものだが、時には人間を苦しめる事もあるんだ……」を実感したものです。でも今年は昨年と違い、水不足、節水と悩まされており、こんなにも「水は大切な物」と改めて実感しました。しかし、その大切な水もあまりにも身近なせいか「蛇口をひねれば水はすぐ使える」と思っている人は少なくないと思います。大事な水、いかに水と共存していけるか、少なくともこの様な仕事に携わっている以上、今一度、水の大切さを考えてみてはどうでしょうか。

有限会社 玉浦工業所

〒760-0077 高松市上福岡町1235-1  
TEL・FAX 087-861-7467

会社概要

代表者……代表取締役 玉浦 清輝  
創業……昭和40年  
会社設立……昭和43年  
建設業許可……管工事 水道施設

営業種目

上下水道・給排水・衛生設備  
打込井戸・太陽風呂  
各種動力ポンプ  
浄化槽施工（維持管理）

工事一式



株式会社 竹元設備

〒760-0071 高松市藤塚町二丁目9-4  
TEL 087-834-7765 FAX 087-881-2274

会社概要

代表者……代表取締役 天弘 瑛三  
創業……昭和41年4月 竹元電機（上水道公認）  
昭和46年4月 排水工事指定工事業  
会社設立……昭和51年10月 株式会社 竹元設備

営業種目

管工事水道施工



環境保全活動に取り組みます



前澤給装工業株式会社  
四国営業所 中丸 昭人

平素は組合員の皆様に日頃格別のお引き立てを賜りまして、厚く御礼申し上げます。当社は設立以来、給水装置の総合メーカーとして、各種バルブ、継手等、製品の設計・製造・販売を行っております。また、施工性を重視した製品開発にも力を注ぎ、量水器周りのユニット化、更には、架橋ポリエチレン管の本格的な自社生産により、宅内給水・給湯配管部材のユニット化、寒冷地向けユニット配管システムの開発等、水に係わる事業を進めております。また、鉛に関する新水質基準に対応し、いち早く脱鉛処理設備を導入し、厳しい品質管理の基、皆様にご満足いただける高品質な製品をお届けしています。また、当社は、水道関連機器の設計・製造・販売の事業活動を通じ、以下の通り環境保全活動に取り組んでいます。

指針OSO [Quality, Safety & Originality]

Quality……品質は人格であり

Safety……安全は協調であり

Originality……独創は改革である

企業活動はそれ自身が地域社会はもちろんの事、地球環境そのものに深く係わりあつていふことを十分認識し、当社の指針である「Safety 安全は協調であり」に基づき、地球環境と協調した経済社会の実現に努め、環境保全への取り組みを重要課題の一つととらえ、地球環境、資源の保護ならびに環境汚染防止を推進し、環境保全活動の継続的向上を目標に掲げ、水道というライフラインに対してより安全で環境にもやさしい良質なサービスを皆様に提供、提案していきたいと努力してまいりますので何卒、これからもご愛顧のほどよろしく御願ひ致します。

## 議 事 録

平成17年度  
高松市上下水道工事業協同組合・会議

### 第1回役員会

開催日時／平成17年4月22日(金) 15:30～  
開催場所／高松市上下水道工事業協同組合 2階・会議室  
出席者／役員13名 内出席者………11名  
欠席者……… 2名  
議 案／(1)平成16年度仮決算 17年度仮予算について  
(2)平成17年度52回通常総会について  
(3)その他

### 第2回役員会

開催日時／平成17年5月26日(木) 11:30～  
開催場所／高松市上下水道工事業協同組合 2階・会議室  
出席者／役員13名 内出席者………10名  
欠席者……… 3名  
議 案／(1)平成17年度事業運営等について  
(2)その他

### 第3回役員会

開催日時／平成17年6月24日(金) 11:30～  
開催場所／高松市上下水道工事業協同組合 2階・会議室  
出席者／役員13名 内出席者………12名  
欠席者……… 1名  
議 案／(1)合同委員会周知事項等について  
(2)合同委員会報告事項・その他について

### 渇水対策緊急役員会

開催日時／平成17年6月29日(木) 12:00～  
開催場所／高松市上下水道工事業協同組合 2階・会議室  
議 案／(1)渇水対策等について (給水所・給水基地設置等)  
(2)その他

## 鉛管引替工事 助成金交付制度



●鉛管引替工事助成金  
交付制度のお問い合わせ先  
水道整備課 給水指導係  
電話 839-2718

水道水中の鉛濃度を低減させるための抜本対策は、鉛製給水管の取替えが最も有効です。本市では、平成元年度から鉛管使用を中止し、耐衝撃性硬質塩化ビニール管(HIVP)に管種変更したり、漏水修繕工事や配水管布設替え工事など、機会があるごとに鉛管の取替えを進めています。また、個人の所有財産である鉛製給水管(全世帯の約75%で使用)の取替えを積極的に推進することを目的に平成10年度から鉛管引替工事助成金交付制度を設け、1件につき10万円を上限として助成を行なっています。ご利用ください。